モデル計画I：「両立指標」を使って目標設定等を行う会社

　　　　　　　　　行動計画

　社員がその能力を発揮し、仕事と生活の調和を図り働きやすい雇用環境整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

１．計画期間　　　　　年　　月　　日～　　　　年　　月　　日までの　　年間

２．内容

目標：現在、両立指標で「両立支援（休業）」の分野が△△点となっており低いため、以下の対策を行い、○○点以上になるようにする

　　　　以下の対策を行い、○○点以上になるようにする。

＜対策１：子が３歳になるまで育児休業を取得できる制度を　　　　年　　月までに導入する＞

　●　　　　年　　月～　労働者の具体的なニーズを調査、制度の検討開始

●　　　　年　　月～　新制度についての管理職を対象とした研修を　　回実施

●　　　　年　　月～　社内報などを活用した周知・啓発の実施

＜対策２：育児休業後に社員が復帰しやすくするため、休業中の社員に資料送付等による情報提供を行う制度を　　　　年　　月までに導入する＞

　●　　　　年　　月～　新制度についての管理職を対象とした研修を年　　回実施

　●　　　　年　　月～　社内報などを活用した周知・啓発の実施

〈対策３：育児休業をした社員を対象とする教育訓練制度を　　　　年　　月までに導入する〉

　●　　　　年　　月～　労働者の具体的なニーズを調査、制度の検討開始

●　　　　年　　月～　新制度についての管理職を対象とした研修を　　回実施

●　　　　年　　月～　社内報などを活用した周知・啓発の実施